



発行 郵政産業労働者ユニオン岡山支部
連絡先 岡山市北区中山下2-1-1
岡山中央郵便局 5階
郵送先 700-8799 私書箱222号

主因は「要員不足」から来ているのでは？

集配職場では点呼の問題により、現場は管理者含め日々大変であろうと思います。日本郵政の会見では「かなり昔から」「慣行化」といった言葉が出てきました。要するに「現場のいい加減な体質」とでも言いたいのでしょう。「本当の意味での主因を明らかにする」などとも言っています。本当はわかっているのではないですか？間違いなく「要員不足」が発端です。集配職場は深刻な要員不足のため、隠れて賃金が支払われない時間に仕事をするくらいです。点呼の時間すら惜しい位、忙しいのではないのでしょうか？特に、郵政ユニオンの影響力が弱い職場ではこういったチェックはまずいです。その良い例が岡山郵便局ではないのでしょうか？「労災を年休で処理したのでは!？」といった報告もある位ですから。一方で会社は、1年経った今でも掲示板貸与の要求に対して回答をしません。未だに回答できないのは何か郵政ユニオンに対して不都合でもあるのかと推測してしまいます。岡山郵便局開局の時のように「不慣れな社員が」などと現場に責任を押し付けず、きちんと要員確保をしてから確実に点呼ができるようにしていただきたいものです。

本当にお客様を第一に考えていますか？

25春闘要求の回答は期日を大幅に過ぎてからありました。どれもとても納得いくものではありませんが、一例として、岡山支部要求で「翌日準備の為にタダ働きが無くならないなら以前の8時出勤、大区分スタートに戻すよう」旨の要求に対しては「応じられない」旨の回答。「岡山郵便局の処理が遅れ結果的に遅配に繋がっているから岡山郵便局の要員確保を」旨の要求には「必要な措置は講じる」旨の回答。更に、支社に対して「兼配や土日の9時出勤により午前便速達の送達が間に合わないから中止を」等求めると「何時迄、ではなく個局の状況に合わせて対応」旨の回答。

お客様の声は「料金値上げしたならもっとサービスを良くしてくれ」のはずです。実際は、要員不足により「定型外を毎日3分の1エリア配達するな」旨の指示が出ていますよ？一部の郵便の到着が遅れた後、時には日付の入ったものや新聞まで翌日回し扱い。集配部が前日に準備している等の情報が岡山郵便局等に届いていないか無視されている、等が原因と推測しますが、超勤削減で退勤を急かされ、とても退勤後に到着した郵便は組み込めない状況です。そんな中、連日の営業等の会議。以前のようにガイドラインを設定され早期達成を促され土日も営業の声掛けを求められます。会議や営業よりも郵便を残さず迅速にお客様に届ける方を優先すべきでしょう？深刻な要員不足なのに「年間超勤300時間以内、今月は20時間以内」などと更に労働強化。「休憩も削るし点呼も極力短時間もしくは管理者が見ていないからやらない、退勤後に隠れて作業」に繋がると簡単に想像できますよ？会社の回答は「郵便を待っているお客様の気持ちは全然考えていない」と感じます。「配達より経費削減や営業成績を優先」等の考えは改め適正な要員確保・超勤発令を求めます。

職場のあれこれ、記事募集中！ ご意見等下記メルアドへ

〔連絡先〕 Eメール：postunion_okayama@yahoo.co.jp

支部メルアドQRコード

